

平成 20 年度 第 1 回「トーキョーワンダーサイト運営諮問委員会」 議事要点

- 1 日時 平成 20 年 10 月 29 日(水) 14:00～16:00
- 2 場所 渋谷区勤労福祉会館 2F 第 4 洋室
- 3 出席者 岩淵委員、太下委員、井口委員、片山委員、坂戸委員、原委員、森委員、
(西松委員、長尾委員、湯浅委員は欠席)
館長、副館長、事業課長、東京都生活文化スポーツ局文化事業課長

4 次第ならびに発言要旨

(1) 委員の交代について

平成 20 年 8 月 31 日付退任 本田 修 委員 (独立行政法人国際交流基金芸術交流部長)
平成 20 年 9 月 1 日付就任 坂戸 勝 委員 (独立行政法人国際交流基金 参与)

(2) 意見交換

① 資料説明

事務局より、「平成 20 年度上半期事業の実施状況」「平成 20 年度上半期事業評価」
「平成 21 年度事業計画」「これからのトーキョーワンダーサイト事業」について説明。

② 意見交換

事務局からの説明に対して、以下のようなご意見が交わされた。

[地域／大学／各種機関との連携について]

- ・ 近隣の大学に新設される TV・ラジオ局等を通じて、情報発信に努めてみてはどうか。
- ・ マーケティングリサーチにおいては、大学の研究室・学生の協力を得ることも検討すべきである。

[広報について]

- ・ 広報は次第に充実しつつあるが、未だ活動が見えてこない。広報には予算をつけて TV 等のメディアを用いた広報活動を積極的に行ってほしい。また、アート関係の雑誌や一般誌にもよりアプローチして発信してほしい。
- ・ 公立館であり、なおかつ事業数が多いため、より効果的な広報を検討すべき。アート関係者にはすでに認知されているので、雑誌媒体等を用いて一般の読者層に訴求することも必要ではないか。
- ・ TWS からの情報発信と同時に、他からの発信 (ブログユーザー、アーティスト等) を用いるのも手段の一つではないか。

[事業評価制度について]

- ・ TWS で事業評価を行うことで、評価の先進的な事例として世界に発信していくことができるのではないか。

- ・ TWS の活動を評価することには、やはり外部評価制度を活用すべき。財政面を含めて判断が正当に行われるよう、外部評価委員には期待したい。

[H21 年度事業について]

- ・ 事業が多岐に渡り、広く浅くになってきているきらいがある。そろそろ事業の重点を設定する時期ではないか。
- ・ 事業数が多いため、一般の方は分かりにくい状況。公的事業であるから、誰にでも目に見える成果を提示するようにするとよい。
- ・ 幅広い国々のクリエイターを受け入れ、滞在中に互いに交流を持てるというのは TWS のよい所である。

[TWS の今後について]

- ・ 現在は東京都による文化振興の機運が高まっているが、その先においても TWS が活動を継続する方策を検討すべきである。
- ・ アート業界ではトップの意向が強力になりすぎ、スタッフが育たないという状況に陥りかねない。組織が成熟してきている段階であるため、スタッフへのスキル移譲を行いながら組織のストラクチャーを作っていくことが必要。
- ・ クリエーターが活動・交流した実績をデータベース化しデータを蓄積することで、プラットフォーム的な意味が出てくるのではないか。
- ・ 国内に対しては関西・中部地区との連携を行うなど、今後も首都として国内の窓口としての役割を行ってほしい。また、海外に対しては、世界のコンフリクトを吸収する場、もしくはそうした多文化との共生を目指していくのも TWS、または東京の文化支援の役割なのではないか。

[その他運営等について]

- ・ 事業数の多さ故か、職員の勤務実態が非常に厳しいものになっているように見受けられる。職員の健康状態にも配慮するように。

5 閉会

以上

平成20年度事業実施状況

トーキョーワンダーサイト本郷

事業名	日程	日数	観覧者数	内 容
企画公募展 「ノーマディック展 シェイン・イーマン と仲間たち」	3/20-4/20	28	242	若手アーティスト、キュレーターを対象に展覧会の企画を公募した事業。(前年度からの継続展示) 前年度を含めた観覧者数:合計575人 (平成19年度 333人、平成20年度242人)
企画公募展 「DIG&BURYのオダユウジ」	3/20-4/20	28	242	
企画公募展 「たこうさぎバルカンピクニック」	3/20-4/20	28	242	
INDEX #4 -YES WE CAN DESTROY-	5/2-6/1	27	753	ゲストキュレーターを招き、関西名古屋地区の若手クリエーターを紹介する展覧会を開催するもので、今回で4回目となる。(京都展:4/3-26 art project room ARTZONE)
TWS-Emerging 097安田悠「Fantasized Time」 098シムラユウスケ「WITCH」	6/7-6/29	20	682	東京都主催の公募展「トーキョーワンダーウォール(TWW)」との連携プログラム。TWW入選者の中から毎年10~20名のアーティストを選出して、作品発表の機会を提供し、自作品のプレゼンテーションの方法や観客とのコミュニケーションなどを実際に学んでもらうことを目的とした展覧会。 H20年度は入選者100名の中から19名の作家を選出し、TWS本郷での個展を開催。
TWS-Emerging 099HyonGyon「ぞくぞく」 100高倉吉規「THE GIFT」	7/5-7/27	20	442	
TWS-Emerging101塩川直子「永遠の昔日」 102青山裕企「ソラリーマン・オリンピック 東京2008」 103黒川彰宣「偶然の作戦」	8/2-8/24	20	501	
TWS-Emerging104吉田真由子「鬼し」 105江幡京子「ジャムの瓶詰め小屋」 106渋谷奈緒「passage」	8/30-9/21	20	383	
TWS-Emerging107日置智也「Internal Flower - continuity solids -」 108石井弘和「超人、降臨。」 109笹田晋平「法華経フォン・ド・ボー」	9/27-10/19	3	※ 120	
〇コレクションによる空想美術館 第3室「内田耕造、栗山斉、COBRA の部屋-幻想のHOTEL magical」	5/2-6/1	27	753	
〇コレクションによる空想美術館 第4室「ジュリアン・シュナーベルの 部屋-ある不器用な潜水夫の詩」	6/7-7/27	47	1,124	精神科医、アートコレクターであり、アートプロデュース 集団アートアセファルの代表を務める岡田聡氏所蔵コ レクションより日本人若手アーティストの作品を中心にシ リーズ展を開催。
〇コレクションによる空想美術館 第5室「太郎千恵藏の部屋-ポスト ヒューマンアーティスト」	8/2-9/21	47	884	
〇コレクションによる空想美術館 第6室「赤羽史亮、小西紀行の部屋 -new new painting」	9/27-11/16	3	※ 120	
計			6,488	

(観覧者数は20年9月30日現在)

※…会期中での実績

平成20年度事業実施状況

トーキョーワンダーサイト渋谷

事業名	日程	日数	観覧者数	内 容
ウー・ダークン:迷樓---東京	4/2-4/3	2	122	TWS青山:クリエイター・イン・レジデンスにて滞在制作したニューヨーク・台北・東京の3都市で撮影された映像作品を展示。(台北-東京二国間交流事業プログラム招聘作家)
共鳴装置の部屋 ーディヴィット・フェネシーの音楽	4月10日	1	22	スコットランドを拠点に活動する作曲家ディヴィット・フェネシーによる自作プレゼンテーション、活動紹介、作品映像のプレミア上映、日本人若手演奏家による演奏会を開催。(国際推薦人制度招聘作家)
TWS青山:クリエイター・イン・レジデンス 成果発表展覧会 マティアス・シャーラー「Purple Desks」 ステファン・ディーン「Miniature」	4/12-6/15	53	2,413	国際推薦人制度によって選ばれた2人のアーティスト、マティアス・シャーラーとステファン・ディーンがTWS青山:クリエイター・イン・レジデンスにて滞在制作した作品を展示。 (国際推薦人制度招聘作家)
TEAM12屋代敏博「Time traveler」	4/12-6/15	53	2,413	実力派若手作家を紹介するシリーズ展。屋代敏博は、TWS青山:クリエイター・イン・レジデンスにて滞在中に制作された東京の街で撮影を行った新作《Time traveler》をはじめ、《回転会 LIVE!》の美術館シリーズを発表。
Mizhar Duoフレイムドラムレクチャー &コンサート	5月10日	1	-	アンサンブル・モデルンのメンバーとして活躍するパーカッションのオガワルミ、ジャロッド・カグウィンを講師に招きレクチャーとコンサートを開催。(協働スタジオプログラム「インターナショナル・アンサンブル・モデルン・アカデミー2008atトーキョーワンダーサイト」関連事業)
TEAM13雨宮庸介「ムチウチニューロン」/14竹村京「Apart a part」	6/28-8/31	56	2,693	TEAMは頭角を現してきた実力派若手作家を紹介するシリーズ展。雨宮庸介は新作インスタレーション《ムチウチニューロン》を、竹村京も新作《apart a part》を発表。
「都市のディオラマ: Between Site & Space」	9/13-10/13	15	※ 1,210	日豪6組8名の若手アーティストによるグループ展。シドニーのレジデンス機関ARTSPACE Visual Arts Centreとの連携により、日豪双方での滞在制作・展覧会を開催。 出展:エキソニモ(日)、アレックス・ガウロンスキ(豪)、パラモデル(日)、ゲイル・プリースト(豪)、ティム・シルバー(豪)、鈴木ヒラク(日) 共催:ARTSPACR Visual Arts Centre 後援:オーストラリア大使館 協力:メルボルン大学アジアリンク・センター、豪日交流基金、オーストラリア・カウンシル、株式会社タカラトミー、mori yu gallery シドニー展:2009/3/13-4/19(ARTSPACE Visual Arts Centre)
計			8,873	

(観覧者数は20年9月30日現在)

※…会期中での実績

平成20年度事業実施状況

トーキョーワンダーサイト青山

事業名	日程	日数	観覧者数	内 容
協働スタジオプログラム インターナショナル・アンサンブル・ モデルン・アカデミー2008 at トーキョーワンダーサイト	5/12-5/17 (5/10 ^{プレイベント})	7	258	インターナショナル・アンサンブル・モデルンによる若手音楽家向けレッスン、ワークショップをTWS青山、TWS渋谷にて開催。また期間中にアンサンブル・モデルン、特別ゲスト講師スティーブ・ライヒによるレクチャーを実施。(受講生17名、聴講生46名)5/17には、受講生による成果発表コンサートを東京ウィメンズプラザにて開催。 共催:ドイツ文化センター
協働スタジオプログラム シュトックハウゼン追悼公演 アンサンブル・モデルン ーシュトックハウゼンの音楽ー	5月16日	1	166	2007年12月に他界したカールハインツ・シュトックハウゼンを追悼し、アンサンブル・モデルンのメンバーによるコンサートを東京ウィメンズプラザにて開催。 共催:ドイツ文化センター
協働スタジオプログラム 「アートと環境との対話」	7/7-7/13	7	217	横浜国立大学名誉教授宮脇昇、ロンドン芸術大学学長クリス・ウエンライト、Cape Farewell代表デビット・バックランド等を講師に招き、学生、若手クリエイターを交えアートと環境についてのセミナー、ワークショップ、公開フォーラム(国際連合大学ウ・タント国際会議場)を開催。最終日にはプログラム参加者による最終プレゼンテーションをTWS青山にて実施。(受講者20名) 共催:国際連合大学 協力:ロンドン芸術大学、東京都建設局、ブリティッシュ・カウンシル(UK-Japan2008公式イベント)
オープンハウス	6/14,7/19 8/23,9/20	4	114	TWS青山:クリエイター・イン・レジデンスを月1回一般公開し、スタジオの公開、滞在クリエイターによるワークショップ、パネルディスカッション等を開催。 開催日:6/14,7/19,8/23,9/20 (10月以降の予定:11/15,12/13,2009/1/17)
ミュージアム・プロフェッショナルセミナー 「パブリック・ドメイン資料の活用に向けて ー美術館・博物館収蔵の映像資料の フェア・ユースを考える」	5/29, 7/2	2	58	慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構主催による公開セミナー。美術館・博物館の所蔵する映像資料のフェアユースとその活用をテーマにし毎回外部講師を招いてセミナーを開催。 第1回:「オンライン教育プログラムに不可欠な美術館・博物館の協力-MITが進めるVisualizing Culturesプロジェクト」(5/29) 講師:宮川繁(マサチューセッツ工科大学教授) 第2回:「ネット・コンテンツとパブリックドメインのダイナミクス」(7/2) 講師:海部美知(ENOTECH Consulting代表) 主催:慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構 協力:財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト
計			813	

(観覧者数は20年9月30日現在)

平成20年度事業実施状況

TWSアートカフェKurage

事業名		日程	日数	観覧者数	内 容
TWS Gathering	松本力+オルガノラウンジ showimagino vol.18	5月30日	1	46	松本力、オルガノラウンジによるサウンドパフォーマンス。
	ハルコセール「2008秋冬☆お魚コレクション〜築地のヴィーナス」	6/6-6/16	11	95	ハルコセールの新作をTWS渋谷アートカフェkurage店内に展示。関連企画としてハルコセールによる築地ツアー、ワークショップ(6/7)、ダンス・パフォーマンスイベント(6/14)を実施。
Olympic Café	開発好明ワークショップ 「東京、小笠原、食べたり 思ったり」	7/12-7/13	2	-	* 協働スタジオプログラム関連事業
	大巻伸嗣アーティストトーク 「Garbage Projectへ向けて一奇石の庭プロジェクト報告会」	8月9日	1	23	大巻伸嗣が「ゴミとは何か」をテーマに中国・韓国で行ったプロジェクト「Garbage Project」の報告会。東京都環境局廃棄物対策部計画課長を迎え、アートと環境について語る。
Emerging 作家作品 展示	安田悠、シムラユウスケ、 HYONGYON、高倉吉規	6/18-7/1	14	-	TWS-Emerging 2008作家の作品を、トーキョーワンダーサイトアートカフェkurage内に展示。 (TWS-Emerging 2008関連企画)
	塩川直子、青山裕企、黒川彰宣	7/16-7/29	14	-	
	吉田真由子、江幡京子、渋谷奈緒	9/3-9/17	15	-	
	日置智也、石井弘和、笹田晋平	9/18-10/2	15	-	
計				164	

(観覧者数は20年9月30日現在)

平成20年度事業実施状況

レジデンス事業

プログラム	滞在目的等	招聘/派遣	主な国籍
招待作家プログラム	東京でのリサーチ・作品制作等を実施。 各国大使館のほか、アンサンブル・モデルン、 ヴィック・ムニーズ、ジェルマーノ・チェラント等による推薦。	3名 (19年度からの 継続2名)	アメリカ、アイルランド、 ドイツ、フランス等
TEAM 13, 14 (TWS渋谷)	トーキョーワンダーサイト青山における滞在制作。 TEAM13・14として展覧会を開催。	2名	日本
「都市のディオラマ -Between Site and Space」(TWS渋谷)	トーキョーワンダーサイト青山における滞在制作。トー キョーワンダーサイト渋谷にて展覧会を開催。	7名	日本・オーストラリア
「アートの課題」 What Game Shall We Play Today? (TWS渋谷)	トーキョーワンダーサイト青山における滞在制作。およ びトーキョーワンダーサイト渋谷にて展示。	5名	イスラエル・ トルコ・ドイツ・日本
協働スタジオプログラム 「インターナショナル・アンサンブル・モ デルン・アカデミー」	トーキョーワンダーサイト青山・渋谷でのインターナシヨ ナル・アンサンブル・モデルン・アカデミーの開催。	14名	アメリカ・日本・ドイツ
協働スタジオプログラム 「アートと環境との対話」(TWS青山)	トーキョーワンダーサイト青山でのリサーチ、ワーク ショップ等の開催および成果発表会の開催。	5名	ドイツ・イギリス・フラン ス・中国・日本
パリ市-東京 二国間交流プログラム	ジャン・ピエール・ジルー(メディアアート) ・滞在制作(8/19-11/14) ・Digital Art Festival参加予定	1名	フランス
	選考中 Le Cube, CITU(パリ市)	派遣1名	日本
台北-東京 二国間交流プログラム	【H19年度】(H20年度は選考中) ウー・ダークン(美術) ・滞在制作(1/4-4/7) ・「ウー・ダークン:迷樓---東京」TWS渋谷 協力:台北国際芸術村	1名 (H19年度から の継続1名)	台湾
	募集中(10/1-11/1公募)	派遣1名	-
ウェリントン-東京 交流事業プログラム	石塚沙矢香(美術) ・滞在制作 ボルトン・ストリート・コテージ (ニュージーランド・ウェリントン)	派遣1名	日本
JENESYS Program	国際交流基金等との協力による招聘。 トーキョーワンダーサイト青山滞在。	5名	タイ、ベトナム、 ミャンマー、ブルネイ、 ニュージーランド等
INDEX展(TWS本郷)	トーキョーワンダーサイト本郷における展覧会のための 滞在制作。	11名	日本・韓国
その他のレジデンスプログラム	トーキョーワンダーサイト青山に滞在しながらのリサー チ、成果発表、オープンハウスへの参加等。	19名 (H19年度から の継続1名)	フランス、中国、オランダ、 オーストラリア、イタリア等

平成20年9月30日時点の実績

平成20年度集計値

区分	20年度実績(H20.4.1-H20.9.30)
20年度新規滞在アーティスト	72名(その他19年度からの継続滞在3名)
延滞在日数	1,509日
参加国	21か国

トーキョーワンダーサイト公募事業応募者実績

事業名	内訳			備考	
	実施年度	応募者数	入選者数		
トーキョーワンダーウォール (東京都事業)	2003(平成15)		885	95(入賞12)	2007年度より 立体作品も対象とする。
	2004(平成16)		1,120	102(入賞12)	
	2005(平成17)		1,132	100(入賞12)	
	2006(平成18)		1,017	108(入賞12)	
	2007 (H19)	平面	1,026	84(入賞12)	
		立体	147	10(入賞1)	
	2008 (H20)	平面	1,104	104(入賞12)	
立体		128	8(入賞2)		
ワンダーシード	2003(平成15)		659	82	2006年度より作品のウェブ上での オンライン販売を開始。(2006 年度はオンライン販売は完売。 2007年度も既に完売) 2007年度の応募者数は、過去 最多。 2008年度は11月より募集開始 予定。
	2004(平成16)		799	78	
	2005(平成17)		526	109	
	2006(平成18)		356	97	
	2007(平成19)		971	107	
	2008(平成20)		—	—	
TWSエマージング	2007(平成19)		68	23	応募は前年度のトーキョーワン ダーウォール入選者が対象
	2008(平成20)		51	19	
	2009(平成21)		60	—	
海外派遣 (二国間交流事業 レジデンス支援プログラム)	2007 (H19)	パリ	8	1(派遣者数)	2007年度より公募開始
		メキシコ・ バルセロナ	12	1(派遣者数)	
		ソウル	4	1(派遣者数)	
		台北	5	1(派遣者数)	
	2008 (H20)	パリ	10	1(予定)(派遣者数)	
		ソウル	—	—(派遣者数)	
台北		—	—(派遣者数)		
交流事業プログラム	2008 (H20)	ウェリントン市	6	1(予定)(派遣者数)	2008年度事業開始
リサーチレジデンスプログラム	2007(平成19)		50	8	2007年度事業開始
	2008(平成20)		57	19	*(内訳)美術:14名、音楽:1名、 舞台芸術:2名、デザイン:2名
大使館推薦&芸術関連団体推薦	2008 (H20)	第Ⅰ期	16	4	
		第Ⅱ期	4	選考中	
		第Ⅲ期	—	—	
展覧会企画公募	2006(平成18)		21	2	他に推薦枠1組
	2007(平成19)		22	3	
	2008(平成20)		24	—	
音楽企画公募	2006(平成18)		6	5	他に推薦枠1名
	2007(平成19)		4	3	他に推薦枠5名中、4名推薦。
	2008(平成20)		20企画	11企画	

平成20年9月30日時点の実績